



学校だより 第19号

ゆめ いぶき 夢息吹く伊吹



観音寺市立伊吹小中学校 令和4年12月19日(月)発行

やさ ひと うれ しんばい ひと か ゆうしょう
優(人を憂う=心配する)しい人が勝つ(優勝する)んだよ

「優しい気持ち」大切に!

上記の言葉「優しい人が、最後には勝つんだよ」は、今や全国的にも注目されるようになった高松商業高校野球部監督の長尾健司先生のモットーだそうです。伊吹小中でも、12月10日の世界人権デーの前後に、優しい気持ちで人を思いやる行事を二つ持ちました。コロナ禍で人と交わる機会が大きく制限された今を、多感な小中学生として迎えている伊吹っ子たちですが、そんな今だからこそ、いつも「人を憂う」ことのできる「優しい」人であって欲しいと思います。

12月7日(水) 高齢者ふれあい訪問



中学生がつくったげんこつ飴と来年のカレンダーを持って、島内43軒の高齢者のお宅を、3グループに分かれてお伺いしました。



12月13日(火) なかよし集会



相手の気持ちを推しはかるゲームを2つした後、各学年で考えた仲間づくり目標を発表しました。

小2・4年生 仲間づくり目標

考えよう 相手の気持ちをしっかりと 受け止めながら 行動へ

小5・6年生 仲間づくり目標

A 明るく T 楽しく M 前向きに

中学生 仲間づくり目標

一人一人が自分で考えて、意見を持とう